



気仙沼市立松岩中学校 限りなき前進～奮え力・磨け心～



松中通信

No.22 3月24日 (文責: 教頭)

力を奮い 心を磨いた一年間

春本番を思わせる気候の下、第76回卒業式が8日(水)に挙行されました。68名の卒業生が新たな希望を胸に、この松岩中を巣立っていきました。卒業生からバトンを引き継ぐ1・2年生は心を込めた在校生合唱で、68名を心温かく送り出しました。約1ヶ月後にそれぞれが進級し、最高学年として、あるいは中堅学年として迎える新しい生活に対する意気込みが、合唱の際の一人一人の表情からうかがうことができました。



さて、本日の修了式では各学級の担任によって全員が呼名された後、校長から代表の生徒へ修了証書が渡されました。この1年間、新型コロナウイルス感染症予防に努めながらも、可能な限り生徒の“学び”を止めず、一人一人の**“限りなき前進”**を支えてきました。

修了式の校長式辞では『学校は一つの社会です。この小さな社会の中では、当然自分の思い通りになることばかりではありません。一人一人がそれぞれの価値観で判断し、行動を起こしている限り、うまくいくこともあれば、思い通りにはならないことはたくさんあります。ぜひ皆さんには、周囲からの信頼を得られるように、「良い行い」を一つでも増やし、広く、温かく、そして優しい心を自分自身で育て、今年度を締めくくり、来年度につなげてほしいと思います。』と、今後の松中生に期待することが伝えられました。

およそ2週間後の入学式では新入生58名を迎え入れ、松岩中の**“限りなき前進”**が新たに始まります。今年度の一人一人の成長を自信に、更なる活躍を期待しています。

保護者の皆様には、感染予防の協力をはじめ、多くのご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

(裏面へ続きます)

松中生の善意を届けました

すでに三陸新報に掲載されましたが、3年生の卒業を控えた6日（月）に、福祉・応援委員長と同じく副委員長の2人が、全校を代表して市立病院に設置された赤十字の募金箱に募金をしてきました。この募金は2月に発生したトルコ・シリア地震を受け、福祉・応援委員会が全校に呼び掛けを行ったもので、2週間で13,390円の善意が集まりました。



今年度2回目の学校評議員会を実施しました。1月下旬に予定していましたが、校内の新型コロナウイルス感染症の感染状況から、14日（火）に延期していたものです。

3名の学校評議員様をお招きし、1・2学年の授業参観後、松岩中の今年度の教育活動について、指導、及び助言をしていただきました。今後の学校運営に生かしてまいります。

以下に、学校評議員様からお話していただいた内容を一部紹介します。

- 松中生は校外（登下校中など）でもしっかりとあいさつをしている様子がうかがえる
- 級友と歩いて登下校することにより、生徒同士のコミュニケーションの機会が増えるのではないか
- 生徒の危険感知能力を高めてほしい
- 英語を話せることは大切であるが、それ以前に生徒の表現力やボディランゲージのような力を習得させることが必要である

いじめなどに関する相談機関

24時間子供SOS相談ダイヤル	0120-0-78310
子供の相談ダイヤル	022-784-3568
いじめ110番	022-221-7867
子どもの人権110番	0120-007-110

不登校に関する相談機関

不登校相談ダイヤル	022-784-3567
気仙沼市教育サポートセンター	0226-24-0766

虐待に関する相談機関

児童相談所虐待対応ダイヤル	189
---------------	-----

お困りの際は
ご利用ください

年度末・年度始休業期間の緊急連絡は下記へご連絡いただきますようお願いいたします。

【緊急連絡用電話番号】 050-5475-6763

（教頭が対応します）

※新型コロナウイルス感染症に関わる連絡、及び緊急の連絡の場合に限ります。

※3月25・26日、及び平日の16：40以降でない場合は、学校または気仙沼市教育委員会へご連絡ください。なお、4月1・2日は気仙沼市教育委員会に連絡をお願いします。